

金子三勇士「ピアノ」



ピアノの魔術師リストから見た

ピアノの詩人ショパン

ショパンとリスト―傑作の数々と波乱に満ちた生涯を深堀り

ピアノ音楽の黄金時代を築いたショパンとリスト

1810年にポーランドのワルシャワ近郊に生まれたショパン。1811年にハンガリー王国のライディングに生まれたリスト。共にロマン派時代のピアノ音楽に大きな足跡を残しましたが、二人のパーソナリティには大きな違いがあるのでは、と思っ

ています。体格も比較的小さく(手も小さい)病気がちで、人前が苦手などシャイな性格だったショパンに対して、リストは体格もよく、手指も大きく健康的でした。当然こうした違いは音楽にも現れていて、親しい人たちが集う小さなサロンを好み、繊細な響きのプレイエルの楽器をよく弾いたショパンに対し、リストはヴィルトゥオーゾ・ピアノリストとしてヨーロッパ中のホールで演奏し、響きがより重厚なエラールのピアノを好んで演奏しました。リストの技巧的でダイナミックな音楽に対して、ショパンの抒情的でカンタービレな音楽ということもできるかも知れませんが、そこはそれほど単純ではなくて、ショパンの「革命のエチュード」

や「英雄ポロネーズ」、またリストに献呈された「練習曲集」などは、明らかにリストの演奏技巧や音楽性を意識して作曲されたと思います。

上流階級の女性たちを虜にした究極のイケメン

1830年代のバリのサロンで交友を深めたショパンとリストですが、共通するのは上流階級の人々、特に女性たちから絶大な人気を集めたという点です。ショパンは、ワルシャワの青年時代の初恋を経て、ポーランド貴族の令嬢マリアと婚約をしますが、この恋は残念ながら実りませんでした。その後、リストの恋人であったマリー・ダグー伯爵夫人のサロンで、長く連れ添うことになる女流作家ジョルジュ・サンドに出会います。

一方のリストは、ショパンをも凌ぐ想像を絶するモチつぶりだったようです。スタイルがよくハンサムで社交的。芸術に関して教養が深い上に、当代随一のピアノ名手と、絵にかいたようなイケメンだったのだと思います。ショパン自身もリストについて「あらゆる人を魅了してしまう人物」と評しています。

でも、本当はショパンもリストも、本当に自分のことを理解してくれる、人生における対等なパートナーには出会わなかったのではないかと、というのが私の想像です。2月のコンサートでは、この辺りのお話しも少しできたらと思っています…。

リストの素晴らしい人間力とショパンへの憧れ

リストはピアノリストとして「ソロ・リサイタルの確立」「コンサートツアーの確立」「暗譜での演奏」など計り知れない功績を残し頂点を極めたあと、徐々に作曲や指揮活動に情熱を注ぐようになります。深く宗教的な思想に傾倒した

り、さらに現在の音楽大学につながるような音楽教育にも情熱を注ぎます。ピアノリストとして当たり前のルールを進むのではなく、つねに新しい物事に挑戦する姿勢は尊敬に値しますし、その偉大な人間力、芸術家としての魅力は語り始めるとキリはないのですが…。

リストがこうした新しい挑戦に踏み出したのは、1849年に友人でありライバルであったショパンがわずか39歳で亡くなってしまったことも、1つのきっかけになっていると思います。リストは1851年に、ショパンの音楽と人生についての伝記を執筆しますが、ここには若くして亡くなったショパンの天才性・創造性を高く評価し惜しみつつ、自らの音楽人生も見つめ直していたのではないかと想像します。

リストは晩年、多くの弟子たちに無償でレッスンをを行い優れた音楽家を数多く育てましたが、こうした教えを通じて、リスト自身の優れた人間力と靈感に満ちたショパンの魂が後世に受け継がれていったのだと思います。

2月、ミュンヘンのコンサートを通じて、みなさんと2人の音楽家の奥深い魅力、そしてピアノ音楽の魅力を共有できたら嬉しいです。

金子三勇士[ピアノ] ピアノの魔術師リストから見た ピアノの詩人ショパン

2024年2月25日(日) 13:15開場 14:00開演
アークホール **好評発売中**
料金◆全席指定 ¥2,800
メンバーズ特割 ¥1,800
曲目◆ショパン: 革命のエチュード、夜想曲「遺作」、仔犬のワルツ
リスト: ラ・カンパネラ、愛の夢 第3番
メフィスト・ワルツ 第1番
ショパン、リストの知られざる名曲
ほか(当日をお楽しみに!)



※都合により曲目の一部が変更になる場合がございます。
(リサイタル関連企画)
金子三勇士先生の音楽講義 リストから見たショパン
2024年1月27日(土) 13:15開場 14:00開演
キューブホール **完売御礼**
(各回共に)
※未就学児の入場はご遠慮ください。
託児サービスあり。



リストとマリー・ダグー伯爵夫人は3子をもうけたが結婚は認められなかった



1838年にショパンと交際をはじめ、公私にわたり活動を支えたジョルジュ・サンド



多くの優れた弟子に囲まれた晩年のリスト [1884年]

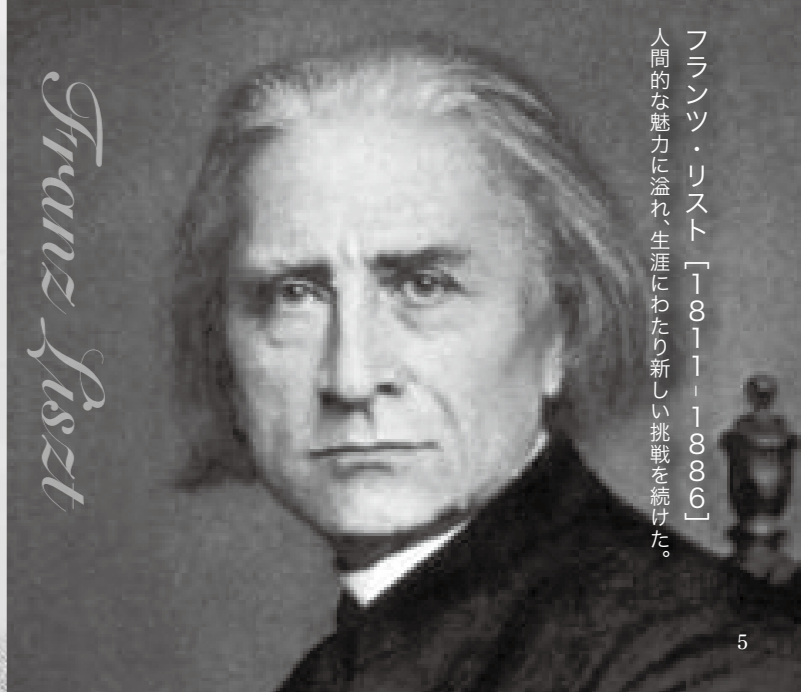


ショパンは婚約をしながらも別れた恋人マリア・ヴォジンスカとの手紙に「わが悲しみ」と記した



Fryderyk Chopin

フレデリック・ショパン [1810-1849]
39年の短い人生をピアノ音楽に捧げピアノの歴史を変えた。



Franz Liszt

フランツ・リスト [1811-1886]
人間的な魅力に溢れ、生涯にわたり新しい挑戦を続けた。